

2023年度 燕市観光協会事業報告及び収支決算報告について

【スローガン】

燕市へ来られたお客様に感動と満足を与え、一人でも多くの燕市ファンを増やすために、新たな観光素材を探すことを使命とした観光協会を目指す

【行動方針】

- (1) 燕市における交流人口の拡大
 - (2) アフターコロナに於ける協会事業の再構築
 - (3) 観光協会の会員数の拡大（2023年5月29日現在：61会員）
 - (4) CS（※）・コンプライアンスの遵守
- ※CS = Customer Satisfaction（顧客満足）

1. 観光イベント開催事業

16,061,305円

(1) つばめ桜まつり 分水おいらん道中 (事業費 14,445,482円)

「第78回分水おいらん道中」は、コロナ禍の影響が残る中、道中開催場所を大河津分水桜並木の一か所のみでの計画とし、4年振りに参加者募集を行い、3名のおいらん役を含む、29名の隊列を編成しましたが、悪天候により分水総合体育館内での開催となりました。

また、2024年開催に向け、地域主体で開催できる関係性の構築と連携、単日イベントに留まらない期間中の集客施策、費用対効果の向上などの課題解決とPR強化に努めました。

＜開催実績＞

内容	期間	人数	前年比
2023 つばめ桜まつり	2023年4月3日(月)～4月16日(日)	3,075人	85.4%
第78回分水おいらん道中	2023年4月16日(日)	1,100人	84.6%

＜収入・販売実績＞

項目	収入	販売数	前年比	備考
協賛（ぼんぼり等）	1,458,000円	件	100.8%	
有料観覧席	351,000円	117席	なし	※前年は全席有料屋内開催
駐車場協力金	237,000円	下に記載	なし	※前年は全席有料屋内開催
【普通車】予約60,000円(20台)・当日147,000円(147台) 【バス】予約30,000円(5台)				

(2) 越後くがみ山酒呑童子行列

(事業費 1, 615, 823 円)

会場を道の駅国上ステージ広場に移し、飲食物販テントや各種ワークショップやイベントを実施し、鬼仮装した出演者 17 名で会場から酒呑童子神社間を行列しました。

また、9月の1か月間を鬼月間として市内各所でPRする取り組みを継続して行い、市内2か所での鬼フェスの開催をはじめ、下記のとおり、実施5か所で合計23,270名の来場がありました。今後さらに、話題性と誘客・消費を意図した計画を進めて参ります。

<開催実績>

第18回越後くがみ山 酒呑童子行列 2023年9月24日(日) 約4,400人(前年比110%)

<鬼月間実績> 2023年9月1日(金)~30日(土)

会場	内容	来場・参加実績	前年比
児童研修館こどもの森	ワークショップなど	1,144人	99.0%
分水児童館童楽夢	ワークショップなど	1,388人	92.2%
吉田ふれあい広場	9月10日(日)おにフェス	7,272人	120.9%
燕市交通公園	9月17日(日)おにフェス	13,420人	106.6%
道の駅SORAIRO 国上	謎解きイベント	46人	104.5%

2. 受託事業

38,003,227円

(1) 観光プロモーション戦略事業

(事業費 1,985,788円)

1. コンテンツ情報の発信強化

地域おこし協力隊職員と連携し、燕市の産業・自然・食など多彩なコンテンツ、また、市内で開催される各種イベントの主催者と連携して情報収集を行い、協会WEBサイトやSNSを活用したリアルタイムでの積極的な情報発信に努めました。

特に、文化庁「100年フード」に選定された燕背脂ラーメンについては、市のイベント事業と連携し、新たな観光コンテンツとしての情報発信に努めました。

2. 情報発信ツールの作成

- ・体験パンフレット(15,000部)制作、燕背脂ラーメン今昔物語(6,500部)増刷
- ・新たな観光プロモーション用素材(燕市内の風景写真15点)購入

3. 広告掲載などによる広報活動、他

- ・道の駅北陸版(秋冬号・春夏号)、新潟日報 assh(産業史料館の体験記事)等
- ・県ホームページ掲載(国上山関連)、道の駅塞の神におけるPR
- ・ヤマダイ(株)「ニュータッチ凄麺 新潟背脂醤油ラーメン」への推奨

産業史料館運営事業

史料館受付・館内案内・企画展運営・体験工房館運営等の業務に、継続して全職員体制で対応にあたりました。来館者が発信する X や YouTube 等の SNS 閲覧をきっかけとした入館の増加が見られることから、協会 SNS (Instagram・X) でも写真や動画を用いた積極的な情報発信に取り組み、来館者の増加を図りました。また、館内装飾やアナウンス表示など、来館者の満足度向上につながる工夫も行いました。

さらに、燕市観光振興課が実施した史料館開館 50 周年記念特別企画展や講演会、図録作成に協力連携し、燕市の産業文化を次の 50 年につなげる PR を展開しました。

<2023 年入館者数実績> 21,974 人 (前年比 112.7% ※過去最高)

<2023 年度開催企画展>

企画展名	開催期間			来場者人数
燕 伝説の職人展	4 月 28 日	～	5 月 21 日	1,789 人
ファクトリウム展	6 月 2 日	～	7 月 9 日	2,413 人
第 1 回 新潟県伝統工芸展	10 月 6 日	～	11 月 12 日	3,670 人
地場産業シリーズ いろいろな産業展	12 月 1 日	～	1 月 14 日	971 人
キセルとパイプ展	2 月 2 日	～	3 月 17 日	1,872 人

産業観光推進業務

コロナ禍の収束と共に修学旅行件数人数は減少し、観光客の動向も落ち着きを見せ始めましたが、コロナ禍前と比較すると、一般団体やインバウンドは増加傾向にあり、特にインバウンド手配数は過去最高となりました。一方で、インバウンド受入工場数や通訳手配などの課題が浮き彫りとなり、解決支援を継続して実施しました。

また、工場見学企業の新規開拓を燕市観光振興課と協力連携して行い、補助金活用申請のあった新たな 1 社を受入先企業に加えることができました。

<産業観光受入実績> ※別紙 1 「2023 年度産業観光手配・アテンド団体入込状況」参照

項目	件数	人数	前年比・過去参考年比
ナビゲーター手配総数	287 件	7,510 名	72%
修学旅行手配総数	26 件	830 名	72%
インバウンド手配総数	24 件	615 名	2019 年比 195.9% ※過去最高
工場見学受入工場手配数	約 10 社	2,685 名	56.7% ※ツアー等の送客のみ
インバウンド受入工場	2 社	藤次郎オープンファクトリー、武田金型製作所	
新規工場見学受入工場	1 社	ミノル製作所	

その他観光推進事業

【八王寺大白藤の藤まつり】

- ・開催時期の安全管理及びライトアップ支援

期間：2023年4月28日～5月17日

【国上山良寛史跡ボランティアガイド】

- ・「はちの子会」への周遊ガイド実施依頼

期間：2023年4月～11月 ガイド実施人数計 2,399人(前年比 58.0%)

うち、周遊ガイド実施人 37件 473名(前年比 92.4%)

- ・全国良寛会開催時の新聞広告への掲載

【国上山エコ・トレッキングツアー】

- ・「里山花とみどりの会」へのエコトレガイド依頼

年5回(4月、5月、11月、1月、3月)開催 参加者計 111人(前年比 87.4%)

【吉田天満宮】

- ・広報ポスター制作の支援

【戸隠神社春季祭礼 萬燈】

- ・広報ポスター制作の支援

<h2>3. 燕市観光協会運営費</h2>	25,802,470円
-----------------------	--------------------

離職者に伴い、新たに2名の臨時職員を採用し、事務局長(出向)1名、正規職員1名(燕三条地場産業振興センターへ出向)、燕市からの派遣職員2名に加え、臨時職員3名、体験工房館スタッフ7名の総勢16名体制で、各種事業を実施しました。

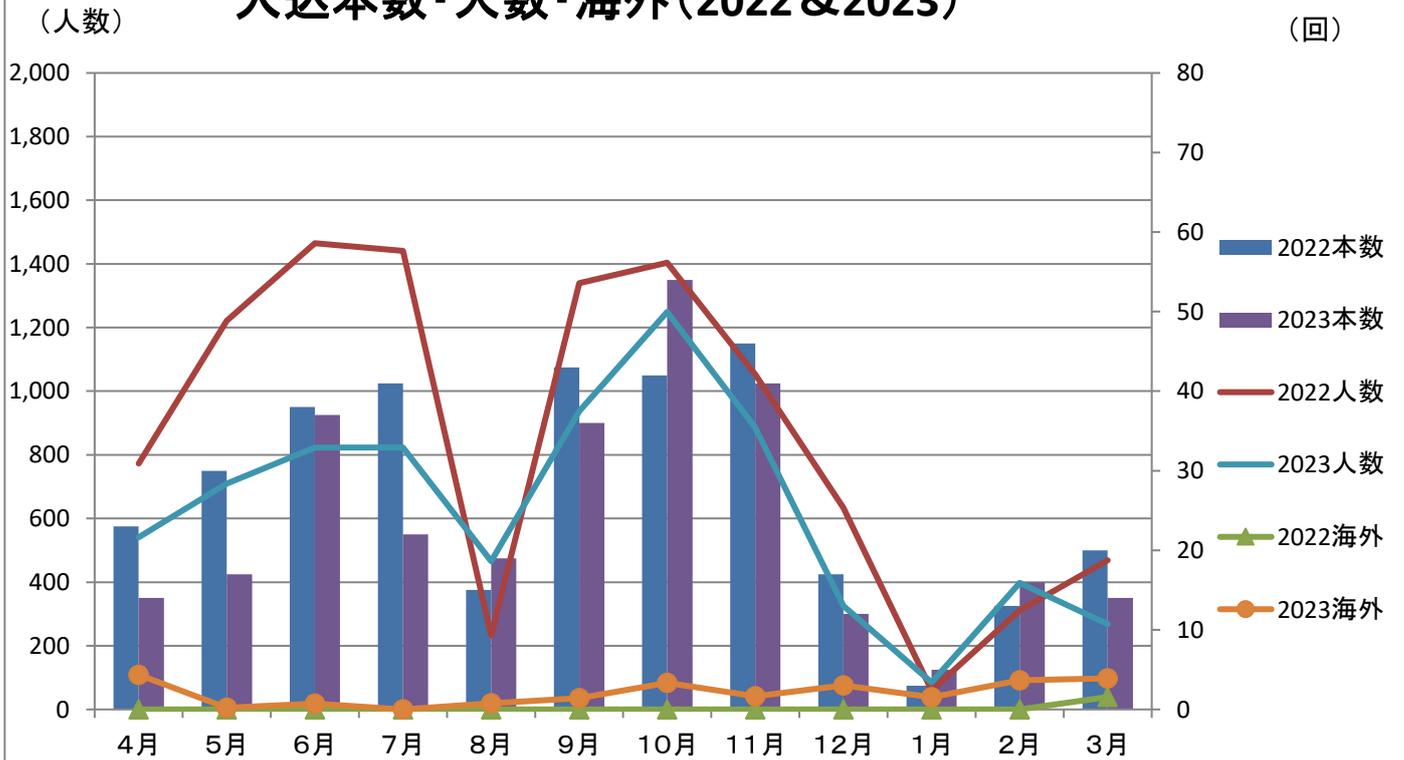
また、事務局定休日は土・日曜日と祝日としていましたが、問合せ等への対応強化を図るため、史料館休館日に合わせて、月曜日に変更しました。

2023年度産業観光ナビゲーター手配並びアテンド団体の入込状況

手配本数	287 本	旅行代理店本数	170 本	手配人数	7,510 名
史料館本数	219 本	史料館人数	5,890 名		
修旅件数 (内県外)	26 件 1 件	修旅人数 (内県外人数)	830 名 22 名		

月別	本数	内旅行代理店本数	人数	修旅件数	修旅人数	史料館本数	史料館人数	内海外本数	内海外人数
4月	14	9	541	0	0	10	385	5	109
5月	17	9	710	1	24	13	595	1	5
6月	37	21	823	14	352	31	722	1	18
7月	22	15	823	6	259	18	712	0	0
8月	19	10	466	0	0	12	319	1	19
9月	36	22	937	2	39	23	650	2	35
10月	54	33	1,249	2	56	44	1,037	3	84
11月	41	24	885	0	0	29	617	2	41
12月	12	9	325	1	100	10	192	2	76
1月	5	3	85	0	0	4	63	2	38
2月	16	7	398	0	0	14	370	2	92
3月	14	8	268	0	0	11	228	3	98
合計	287	170	7,510	26	830	219	5,890	24	615

入込本数・人数・海外(2022 & 2023)



【前年比較及び修学旅行割合】

月	2022年度			2023年度			前年同月比		内修学旅行件数・人数		修旅占有率	
	2022本数	2022人数	2022海外	2023本数	2023人数	2023海外	本数	人数	2023本数	2023人数	本数	人数
4月	23	773	0	14	541	109	61%	70%	0	0	0%	0%
5月	30	1,221	0	17	710	5	57%	58%	1	24	6%	3%
6月	38	1,465	0	37	823	18	97%	56%	14	352	38%	43%
7月	41	1,441	0	22	823	0	54%	57%	6	259	27%	31%
8月	15	232	0	19	466	19	127%	201%	0	0	0%	0%
9月	43	1,340	0	36	937	35	84%	70%	2	39	6%	4%
10月	42	1,404	0	54	1,249	84	129%	89%	2	56	4%	4%
11月	46	1,053	0	41	885	41	89%	84%	0	0	0%	0%
12月	17	633	0	12	325	76	71%	51%	1	100	8%	31%
1月	3	60	0	5	85	38	167%	142%	0	0	0%	0%
2月	13	311	0	16	398	92	123%	128%	0	0	0%	0%
3月	20	469	39	14	268	98	70%	57%	0	0	0%	0%
合計	331	10,402	39	287	7,510	615	87%	72%	26	830	9%	11%

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,091,613	14,555,336	5,536,277
未収金	413,312	3,188,640	△ 2,775,328
流動資産合計	20,504,925	17,743,976	2,760,949
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
リース資産	2,908,734	3,806,346	△ 897,612
敷金	29,000	29,000	0
その他固定資産合計	2,937,734	3,835,346	△ 897,612
固定資産合計	2,937,734	3,835,346	△ 897,612
資産合計	23,442,659	21,579,322	1,863,337
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,897,370	12,387,264	△ 489,894
未払消費税等	939,900	1,364,300	△ 424,400
前受金	2,279,000	1,879,000	400,000
預り金	999,428	384,342	615,086
流動負債合計	16,115,698	16,014,906	100,792
2. 固定負債			
長期未払金	2,054,862	2,908,734	△ 853,872
固定負債合計	2,054,862	2,908,734	△ 853,872
負債合計	18,170,560	18,923,640	△ 753,080
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	5,272,099	2,655,682	2,616,417
正味財産合計	5,272,099	2,655,682	2,616,417
負債及び正味財産合計	23,442,659	21,579,322	1,863,337

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	600,000	580,000	20,000
事業収益			
受託事業収入	38,003,227	38,509,775	△ 506,548
参加費収入	95,400	84,000	11,400
グッズ収入	120,893	135,958	△ 15,065
広告料（協賛金）	1,458,000	1,445,000	13,000
協力金	603,000	357,000	246,000
事業収益計	40,280,520	40,531,733	△ 251,213
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	41,593,216	42,653,013	△ 1,059,797
雑収益			
受取利息	399	383	16
雑収益	9,284	136,319	△ 127,035
雑収益計	9,683	136,702	△ 127,019
経常収益計	82,483,419	83,901,448	△ 1,418,029
(2) 経常費用			
事業費			
設営費	5,568,602	2,863,695	2,704,907
行事費	6,048,529	3,084,620	2,963,909
宣伝費	3,253,923	6,420,244	△ 3,166,321
報償費	103,570	130,000	△ 26,430
給料手当	15,008,184	16,832,944	△ 1,824,760
福利厚生費	2,414,472	2,962,314	△ 547,842
旅費交通費	58,724	0	58,724
通信運搬費	691,017	571,953	119,064
消耗品費	16,542,561	13,629,913	2,912,648
修繕費	378,500	155,800	222,700
印刷製本費	2,372,698	3,112,272	△ 739,574
光熱水料費	27,412	29,479	△ 2,067
保険料	248,200	164,680	83,520
諸謝金	6,000	50,220	△ 44,220
租税公課	31	6,334	△ 6,303
事務委託費	943,800	3,419,970	△ 2,476,170
食糧費	104,157	53,377	50,780
会議費	8,002	21,740	△ 13,738
手数料	269,899	247,512	22,387
雑費	16,251	76,100	△ 59,849
事業費計	54,064,532	53,833,167	231,365

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
給料手当	8,572,520	8,270,294	302,226
福利厚生費	1,430,597	1,756,664	△ 326,067
会議費	0	16,589	△ 16,589
交際費	0	8,000	△ 8,000
旅費交通費	7,447	11,746	△ 4,299
通信運搬費	778,690	627,109	151,581
減価償却費	897,612	1,028,832	△ 131,220
消耗什器備品費	160,820	0	160,820
消耗品費	767,654	807,331	△ 39,677
修繕費	92,697	10,000	82,697
燃料費	250,947	201,380	49,567
賃借料	1,957,616	2,140,857	△ 183,241
保険料	435,910	473,020	△ 37,110
租税公課	1,929,726	1,881,721	48,005
支払負担金	7,654,000	11,898,821	△ 4,244,821
手数料	529,035	422,562	106,473
委託費	220,000	110,000	110,000
雑費	117,199	98,270	18,929
管理費計	25,802,470	29,763,196	△ 3,960,726
経常費用計	79,867,002	83,596,363	△ 3,729,361
評価損益等調整前当期経常増減額	2,616,417	305,085	2,311,332
当期経常増減額	2,616,417	305,085	2,311,332
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,616,417	305,085	2,311,332
当期一般正味財産増減額	2,616,417	305,085	2,311,332
一般正味財産期首残高	2,655,682	2,350,597	305,085
一般正味財産期末残高	5,272,099	2,655,682	2,616,417
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,272,099	2,655,682	2,616,417

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

科 目	各事業活動				法人会計通帳		(単位:円)
	観光イベント開催事業		受託事業		協会運営費		
	つばめ桜まつり実行委員会	酒呑童子実行委員会	産業観光推進事業	観光プロモーション戦略事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費							
受取会費	0	0	0	0	600,000		600,000
事業収益							
受託事業収入	0	0	36,017,439	1,985,788	0		38,003,227
参加費収入	0	39,900	0	0	55,500		95,400
グッズ収入	0	120,893	0	0	0		120,893
広告料(協賛金)	1,458,000	0	0	0	0		1,458,000
協力金	603,000	0	0	0	0		603,000
事業収益計	2,061,000	180,793	36,017,439	1,985,788	55,500		40,280,520
受取補助金等							
受取地方公共団体補助金	14,377,590	1,593,300	0	0	25,622,326		41,593,216
雑収益							
受取利息	87	9	125	0	178		399
雑収益	0	0	114	0	9,170		9,284
雑収益計	87	9	239	0	9,348		9,683
経常収益計	16,438,677	1,754,102	36,017,678	1,985,788	26,287,174		82,483,419
(2) 経常費用							
事業費							
設営費	4,907,722	660,880	0	0	0		5,568,602
行事費	5,587,483	461,046	0	0	0		6,048,529
宣伝費	2,743,216	312,207	0	198,500	0		3,253,923
報償費	103,570	0	0	0	0		103,570
給料手当	26,750	0	14,981,434	0	0		15,008,184
福利厚生費	3,675	0	2,410,797	0	0		2,414,472
旅費交通費	58,724	0	0	0	0		58,724
通信運搬費	373,210	15,760	217,191	84,856	0		691,017
消耗品費	62,324	144,239	16,333,575	2,423	0		16,542,561
修繕費	378,500	0	0	0	0		378,500
印刷製本費	37,998	0	1,557,000	777,700	0		2,372,698
光熱水料費	24,332	0	3,080	0	0		27,412
保険料	0	0	248,200	0	0		248,200
諸謝金	6,000	0	0	0	0		6,000
租税公課	13	1	17	0	0		31
事務委託費	0	0	220,000	723,800	0		943,800
食糧費	90,157	14,000	0	0	0		104,157
会議費	8,002	0	0	0	0		8,002
手数料	19,855	5,390	46,145	198,509	0		269,899
雑費	13,951	2,300	0	0	0		16,251
事業費計	14,445,482	1,615,823	36,017,439	1,985,788	0		54,064,532
管理費							
給料手当	0	0	0	0	8,572,520		8,572,520
福利厚生費	0	0	0	0	1,430,597		1,430,597
旅費交通費	0	0	0	0	7,447		7,447
通信運搬費	0	0	0	0	778,690		778,690
減価償却費	0	0	0	0	897,612		897,612
消耗什器備品費	0	0	0	0	160,820		160,820
消耗品費	0	0	0	0	767,654		767,654
修繕費	0	0	0	0	92,697		92,697
燃料費	0	0	0	0	250,947		250,947
賃借料	0	0	0	0	1,957,616		1,957,616
保険料	0	0	0	0	435,910		435,910
租税公課	0	0	0	0	1,929,726		1,929,726
支払負担金	0	0	0	0	7,654,000		7,654,000
手数料	0	0	0	0	529,035		529,035
委託費	0	0	0	0	220,000		220,000
雑費	0	0	0	0	117,199		117,199
管理費計	0	0	0	0	25,802,470		25,802,470
経常費用計	14,445,482	1,615,823	36,017,439	1,985,788	25,802,470		79,867,002
評価損益等調整前当期経常増減額	1,993,195	138,279	239	0	484,704		2,616,417
当期経常増減額	1,993,195	138,279	239	0	484,704		2,616,417
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,993,195	138,279	239	0	484,704		2,616,417
他会計振替額	0	0	9,811	199,399	△ 209,210		0
税引前当期一般正味財産増減額	1,993,195	138,279	10,050	199,399	275,494		2,616,417
当期一般正味財産増減額	1,993,195	138,279	10,050	199,399	275,494		2,616,417
一般正味財産期首残高	938	155,967	△ 9,811	△ 199,399	2,707,987		2,655,882
一般正味財産期末残高	1,994,133	294,246	239	0	2,983,481		5,272,099
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	1,994,133	294,246	239	0	2,983,481		5,272,099

財務諸表に対する注記 (2023年度)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 会計基準について

「平成20年度改定公益法人会計基準」に拠っている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産については、原則として税法による基準により実施。

法人税法の規定に基づく定率法を採用しているが、リース資産においては、リース期間を耐用年数とし残存価額を0とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

該当事項なし

(4) 消費税等の会計処理

税込み処理を採用している。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(1) 有形固定資産

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	7,327,728	4,418,994	2,908,734

(2) 無形固定資産

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
なし	0	0	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当事項なし	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし	0	0	0

- 1.1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照の記載区分
燕市観光協会補助金	燕市	0	41,489,916	41,489,916	0	
新潟県観光文化スポーツイベント開催支援事業補助金	新潟県	0	103,300	103,300	0	
合計		0	41,593,216	41,593,216	0	

- 1.2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
 (単位：円)

内 容	金 額
該当事項なし	0

- 1.3. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。
 別紙参照 (雛形ファイルを使用)

- 1.4. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
 (1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	14,555,336円	現金預金勘定	19,266,613円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	14,555,336円	現金及び現金同等物	19,266,613円

- (2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当事項なし	該当事項なし

- 1.5. 重要な後発事象
 該当事項なし

- 1.6. その他
 該当事項なし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	リース資産	3,806,346	0	897,612	2,908,734
	敷金	29,000	0	0	29,000
	その他固定資産計	3,835,346	0	897,612	2,937,734

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当事項なし					

財 産 目 録

令和 6年 3月 31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目 (流動資産)	場所・物量等	使用目的等	金額
普通預金 本会計	第四北越銀行	運転資金	8,653,476
普通預金 つばめ桜まつり会計	第四北越銀行	つばめ桜まつり運転資金	4,568,318
普通預金 酒呑童子行列会計	第四北越銀行	酒呑童子行列運転資金	286,973
未収金		グッズ委託販売売上 2,3月分	7,273
普通預金 つばめ産業観光推進事業会計	第四北越銀行	つばめ産業観光推進事業運転資金	2,461,768
未収金		燕市受託事業 未収金(事業終了後入金)	406,039
普通預金 史料館運営事業会計	第四北越銀行	史料館運営事業運転資金	2,222,496
普通預金 人件費会計	第四北越銀行	人件費 預り金各種	1,073,582
現金	事務局内	桜まつり駐車場協力費つり銭準備分	825,000
流動資産合計			20,504,925
(固定資産) その他固定資産			
リース資産	本会計	公用車(ハイゼットカーゴ ホワイト)	1,176,120
リース資産		公用車(ハイゼットカーゴ シルバー)	866,307
敷金	JR燕三条駅	公用車(セレナ)	866,307
			29,000
固定資産合計			2,937,734
資産合計			23,442,659
(流動負債)			
未払金	本会計 18件	燃料費 3月請求分	49,910
		通信運搬費 3月請求分	75,256
		消耗品費 3月請求分	143,023
		経理システム使用料(手数料・賃借料)	46,750
		手数料(支払振込、ネットバンキング手数料、他)	16,160
		給料手当(職員残業手当4名分)	570,942
		福利厚生費(2,3月社会保険料事業所負担分)	128,546
		福利厚生費(労働保険料事業所負担分)	122,426
		雑費(三條新聞・日報購読3月分)	6,000
		公用車ハイゼットカーゴホワイト1年内支払分科目振替	266,556
		公用車ハイゼットカーゴシルバー1年内支払分科目振替	266,556
		公用車セレナ1年内支払分科目振替	320,760
		補助金返納額	6,454,674
		通信運搬費 3月請求分(観プロ)	94,466
		通信運搬費 Googlestrage分(観プロ)	3,800
		手数料(ネットバンキング振込手数料)(観プロ)	1,320
		手数料(2,3月分みまもり手数料)(観プロ)	22,000
		補助金返納額(観プロ)	48,332
	つばめ桜まつり会計 6件	通信運搬費 3月請求分	274,220
		手数料(支払振込、ネットバンキング手数料)	4,675
		行事費	224,060
		宣伝費	187,293
		消耗品費	17,527
		補助金返納額	412,410
	つばめ産業観光推進事業会計 10件	手数料(ネットバンキング振込手数料)	4,510
		印刷製本費(4月開催企画展ポスター)	143,000
		消耗品費	639,600
		給料手当(職員残業手当2名分)	10,444
		給料手当(時給制職員7名分)	827,718
		福利厚生費(時給制職員3名分通勤費)	12,600
		福利厚生費(月給制職員、労働保険料事業所負担分)	87,051
		福利厚生費(時給制職員、労働保険料事業所負担分)	79,073
		福利厚生費(月給制職員、2,3月社会保険料事業所負担分)	174,336
		福利厚生費(時給制職員、1,2,3月社会保険料事業所負担分)	161,376
未払消費税等	法人全体	消費税 2023年度分(後期納付分)	939,900
前受金	つばめ桜まつり会計 2件	広告協賛 協力金(団体席・駐車場)	2,065,000 214,000
預り金	法人全体	社会保険料 雇用保険料 事業所負担分(預かり福利厚生費)	801,320 108,983 89,125
流動負債合計			16,115,698
(固定負債)			
長期未払金	本会計	カーゴホワイト599,751、カーゴシルバー599,751 セレナ855,360	2,054,862
固定負債合計			2,054,862
負債合計			18,170,560
正味財産			5,272,099

	制作	助成額	重量	保険額	設置場所
鍮起みこし	平成4年	5,000,000円	1 t	2,000万円	JR燕三条駅1階
銀みこし	平成5年	3,000,000円	500kg	2,000万円	燕市中央公民館1階
金みこし	平成6-12年	14,000,000円	400kg	2,200万円	燕市産業史料館

監査報告書

一般社団法人 燕市観光協会
会長 山崎悦次殿

2024年5月14日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 比村啓一 

2024年5月14日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 志田泰行 

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、必要に応じて理事及び使用人等から職務の執行状況について報告を受け、決算書類等及び収支伝票並びに預金通帳等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ) 理事の職務の執行に関する不適切な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。